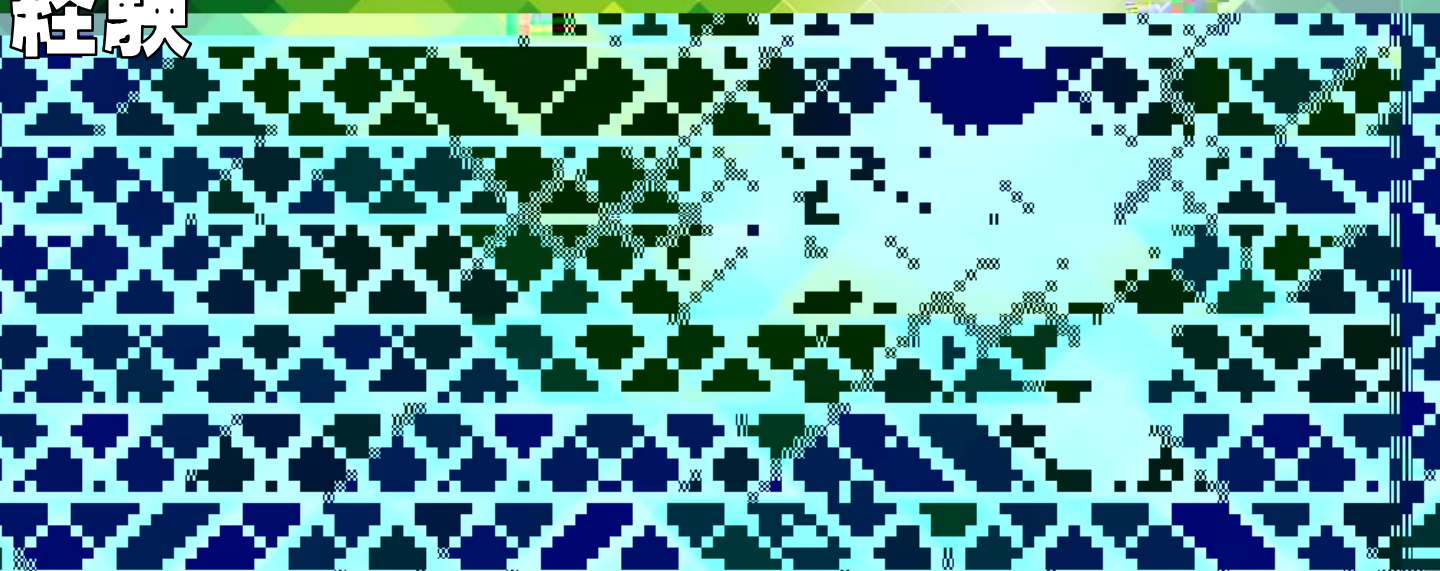


# 「理系研究者としての 経験」



## \*講演概要\*

野村證券は、日本で最大の証券会社として、個人投資家向けから機関投資家や上場企業向けに至るまで、幅広く資金運用や調達などの金融サービスを提供している会社です。一見すると研究者とは縁遠い世界で活動している企業と思われがちですが、研究者、特に理系としての素質を生かす場面は極めて多くあります。

講師は、博士号を有してはいないものの研究者になるために大学院に進学したという経緯があり、講演では、そのような人間が研究の道ではなく金融という自身の専門とは遠い世界へ行くことを決断した理由や、現在の職務にどのような形で過去の経験が生きているかについてお話ししたいと考えております。

## \*講師プロフィール\*

### 【学 歴】

平成21年 3月 京都大学 理学部 卒業

平成23年 3月 京都大学 理学研究科 修了(物理学・宇宙物理学専攻)

### 【職 歴】

平成23年 4月 野村證券入社(ポートフォリオ・コンサルティング部)

平成27年 4月 ポートフォリオ・コンサルティング部 課長代理

平成28年 3月 キャリアサポーターとして新卒学生の採用活動に従事

現在に至る

平成28年 6月 海外留学候補生として米国派遣予定(MBA)